



## トゥイッケナム・スタジアム

ロンドン郊外トゥイッケナムにあるトゥイッケナム・スタジアムは、8万1,605人を収容できるラグビー専用競技場であり、「ラグビーの聖地」と称されます。イングランド代表のホーム・スタジアムとして親しまれており、スタジアム前の銅像は記念撮影スポットにもなっています。ラグビーワールドカップ2015イングランド大会では、開幕戦および決勝戦の会場として使われました。



# 世界の地域から トゥイッケナム（英国）



## 日本代表対イングランド代表戦（2018年11月17日）

ラグビーワールドカップ2019日本大会を約10か月後に控えたこの日、聖地トゥイッケナム・スタジアムで強豪イングランド代表とのテストマッチが行われました。日本代表の試合としては最多といわれる8万1,151人の観客が集まり、15対10で日本代表がリードした時には、イングランドサポーターからの落胆の声も聞こえ、会場は異様な雰囲気になりました。試合結果は、15対35と日本代表が逆転負けしたものの、両者は健闘をたたえ合い、来たる本大会に向けて弾みをつける記念すべき試合となりました。